

[愛と感謝と奉仕]

ひまわり



161号
令和4年1月10日
新年号

迎春

- ② 年頭のごあいさつ
- ④ 田原福祉グローバル専門学校の新事業紹介
- ⑥ YouTube 福寿園ちゃんねる紹介
- ⑦ 連載vol.52 ●[記録に残したい記憶]
～貴重な体験を語り継ぐ～
- ⑧ 各施設トピックス
- 12 福寿園ニュース
- 14 家族会だより
- 16 連載 ●外国人介護士紹介インタビュー
連載 ●ひまわりギャラリー
連載 ●施設長・管理者のリレーコラム

新年お慶び申しあげます

新年を迎え皆様方にお祝いの言葉を申し上げます。旧年中は弊法人に対しまして、温かいご協力ご支援を賜り誠にありがとうございます。また法人内の各施設が大過なく、新年を迎えることができましたことを感謝申し上げます。

昨年は田原福寿園新本館に引越しを終えた、旧本館（特養RC造四階建）の解体工事を四月に着手し九月には完了し、引き続き建物跡地の造成整備を済ませました。本年はこの広い空間の緑化と構内の環境整備を進めます。

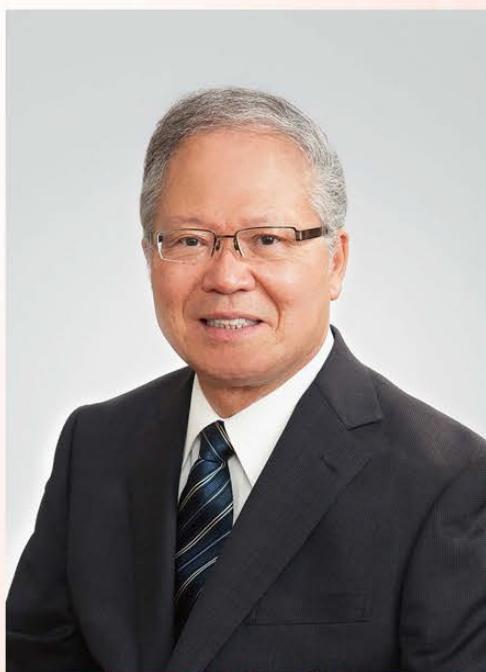
法人の創始の施設、養護盲老人ホームの個室化整備を昨年より着手致しました。先ず、八室の個室棟を新築整備し、順次既設の二人室を個室化整備して、本年三月までに全室個室化を完了する予定です。また昨今、定員割れが続いている実状から、定員を八十床から六十床に変更して、施設機能の充実を図ります。

田原福祉グローバル専門学校は、昨年四月、田原市より移管を受け開校し、一学年定員四十名のところ、三十四名でのスタートとなりました。同時にオープンした学食カフェは学生のみならず、

近隣の住民の皆さんからも好評です。また、七月よりオープンした放課後等デイサービスも少しずつ利用者が増えていきます。本年は、児童クラブを四月にオープンし、さらに日本語学科を創設致します。本年法人は、東海市太田川駅周辺で、整備中の農地の土地区画整備事業の一画に、福祉施設を整備致します。この事業は、東海市の全面的な支援のもとに、種別の異なる施設整備を行います。一つは障害者就労継続支援事業として、温浴施設とレストラン。次に保育園と放課後等デイサービスと児童発達支援事業。さらには高齢者福祉施設として、デイサービスとサービス付高齢者住宅等の三つの事業で構成されます。本年三月から着工、令和五年四月の開設を目指し、地域住民の皆さんへの期待に応えて参ります。

本年も変わらぬご理解とご協力を願い申し上げますと共に、皆様方のご多幸をお祈り申し上げます。

令和四年 元旦



理事長 山田 浩三

謹賀新年

2022年 年頭の辞

常務理事・総務部長

古田 周作



理事・施設部長

中立 次夫



旧年中は、格別のご厚情を賜りまして誠にありがとうございました。

コロナ禍の状況がすでに2年近く続いております。個人的には数多くあつた出張もオンラインという便利なツールに代わり、各種イベント等は中止や規模縮小され、その分、日常の時間が大幅に増えました。創立40周年を終え次なるステージへ舵をきった福寿園の行先について考えるトキであると言、聞かせ、新し、挑戦へと戦略を練っております。

その象徴的な事業である田原福祉グローバル専門学校の経営、それに付随する様々な新事業、コロナ禍で厳しい状況が続く海外人材育成事業、そして東海市太田川のビッグプロジェクトと、ネクストステージに役者はそろっています。そんな多角化経営を進める一方で、内部充実も忘れてはいけません。人材育成は言うに及ばず、コロナ禍で加速したデジタル化による効率化の推進、インスタやユーチューブ等を活用したSNS戦略、そしてこの機会にと経営ビジョンと中長期計画の見直しを検討し、次の時代にあつたより実効性のあるプラン作りを模索しています。

コロナがいつ終わるかは分かりません。決して立ち止まることなく、ピシンチをチャンスと捉え、前に進んでいくことが重要です。今後とも皆様方の更なるご支援、ご協力をお願い申し上げますとともに、本年がよき年になりますよう祈念申し上げます。

新年あけましておめでとうございます。旧年中は何かとお世話になりました。衷心より御礼申し上げます。

昨年も新型コロナに明け暮れた一年でした。残念ながら水際で防ぎきることが出来ず施設内で感染者が出たり、職員も累計で数名がご家族から感染したりしてしまいました。そんな困難な中で、いくつかの光明も見えました。一つは各施設で看取った方が大勢いましたが、最期はご家族に見守られながら安らかなお顔で旅立たれたことです。死に際して家族にも会えない、という非人道的な対応は決して取ることはありませんでした。もう一つは、利用者さんに喜んでもらいたいという職員の熱意が、現場に素晴らしい創造的工夫をもたらしてくれたことです。寅年は春に向かつて草木が芽を伸ばす年と言われていますが、コロナ禍が終息した後の明るい福寿園を予感させてくれます。世界はアフガニスタン、エチオピア、ミャンマー情勢等混沌を深めていますが、誰一人取り残さない日本社会を目指して全世代を対象にサービス提供を展開していく所存です。どうぞ、今後とも皆様方の変わらないご支援、ご鞭撻を賜りますようよろしくお願いいたします。

年頭のごあいさつ

田原福祉グローバル専門学校 日本語学科の創設

田原福祉グローバル専門学校日本語学科は、将来介護の仕事に就くことを希望する外国人を対象とした学科です。今年の4月から介護福祉学科に併設し、新たな一步を踏み出します。6か月、1年、1年6か月と3つのコースがあり、6か月コースと1年コースは介護福祉学科への進学を目指すコース。1年6か月コースは「特定技能」の在留資格

(ビザ)を取得して介護施設への就職を目指すコースです。

日本語学科が日本的一般的な学校と大きく異なる点は、授業の時間帯です。日本語学科は二部制を取っていて、午前か午後の4時間が授業時間になります。空いている時間、留学生たちは介護施設や商業施設でアルバイトをして、生きた日本語と日本文化を体験します。

新型コロナの影響を受け、開講時の入学予定者はベトナムからの留学生のみとなっています。今後は少しずつ受け入れ国を増やして国際色豊かな学校となっていく予定です。

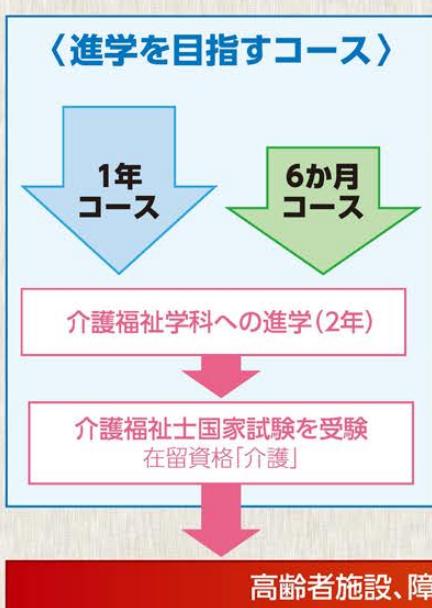
日本では数少ない介護の専門日本語を柱とした日本語学科ですので、多彩な国からの留学生を受け入れ育成し、介護の即戦力として全国へ送り出していくことが大きな目標です。



田原福祉グローバル専門学校の 新しい事業を紹介します。

昨年4月から福寿園の経営となつた田原福祉グローバル専門学校の運営を安定させ、地域の福祉拠点としてさらに輝けるよう、今年4月より新たな事業を行います。法人にとってはじめての挑戦となる2つの事業を紹介いたします。

1日も早く地域のみなさまの期待にお応えできるよう、スタッフ一同努力してまいりますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひいたします。





II

たっぷく児童クラブ

(田原福祉グローバル専門学校内)

田原市初の 民間児童クラブが 開設します!



令和4年4月、田原市初の民間児童クラブが開設します!

『たっぷく児童クラブ』は民間ならではの特色を生かした自由度の高いクラブです。

福寿園グループである福祉専門学校の生徒との交流学習や老人ホーム訪問

体験、屋外でのさまざまな体験学習など、勉強と遊びだけではない「体験」や

「交流」をすることにより、人とふれあい、感性豊かな柔軟な思考ができる
子どもに育てるサポートをします。



特色について

田原市の公営児童クラブの事業内容を倣いながら、初めての民営児童
クラブとして、以下のとおり特色あるサービスを提供します。

■広々としたホール

冷暖房完備の広い椿ホールで、思いきり遊び、学ぶ
ことができます。

■開所時間

保護者のご要望に添えるよう、通常の終了時間は18
時30分までとします。

- 平日は13時30分から18時30分まで
- 学校休校日は8時00分から18時30分まで

■早朝・延長利用

- 早朝は学校休校日の7時30分から利用可能です。
- 延長は平日及び学校休校日とも最大19時00分まで
利用可能です。



学童中に
習い事も!

習い事

専門講師による習い事ができます(別途申込み)
書き方/英会話/ダンス/プログラミング

放課後児童クラブとは

就労等により、保護者が昼間家庭にい
ない小学生を対象に、自主活動や遊びや
宿題のサポートなどの活動を通してお子
様の健全な育成を図るところです。

■昼食・夕食の提供

- 学校休校日は隣接するCafé2910で調理する昼食を提供します。
- 延長利用の方で希望者には夕食を提供します。

■習い事の提供

別途申込みにより専門講師によるダンス、書き方、プログラミング、英会話の習い事の提供をします。

■夏休み期間中の企画

7~8月の夏休み期間中は、さまざまな体験や交流等の企画があ
ります。

■田原中部小学校以外からの利用

田原中部小学校以外からも利用できます。ただし童浦小学校、衣笠
小学校、神戸小学校の在学生のみとします。

■送迎車によるお迎え

原則小学校からクラブまで送迎車によるお迎えをします。また田
原中部小学校は、安全・安心確保のためクラブ職員による引率をし
ます。

開所日

月曜日～金曜日および学校休校日
(学校行事の振替日/夏・冬・春休み)※12/29～1/3は休み

利用時間

平日 13:30～18:30
小学校休校日 8:00～18:30

● 延長利用(別途料金)
平日/小学校休校日 朝 7:30～ 8:00
夕 18:30～19:00

● 夏休み期間中のスポット利用もできます。
(定員の空きがある場合のみ)

対象児童

田原中部小学校・童浦小学校・衣笠小学校・神戸小学校
在学中の1年生～6年生(定員40名)

1日の流れ

平日

8:00 9:00 10:00 11:00 12:00 13:00 14:00 15:00 16:00 17:00 18:00 19:00

小学校授業

●学校へお迎え

宿題

自由時間

おやつ

習い事

お迎え

延長お迎え

休日

開所 宿題 昼食 自由時間 おやつ 自由時間 お迎え
集団活動 集団遊び 習い事 延長お迎え

「福寿園ちゃんねる」 のご紹介 ～福寿園SNSの取り組み～

昨今は、企業ブランドの戦略としてSNSを活用するのが当たり前になっています。福寿園でも従来のフェイスブックに加え、令和2年10月にユーチューブ、そして令和3年3月にインスタグラムを開始いたしました。すべて職員の手作りですので、まだまだ完成度は低いですが、それでもこの一年間で少しずつ登録者やフォロワーも増えてきております。今後も更に魅力あるコンテンツを配信できるよう頑張っていきたいと思います。

今回は、ユーチューブ「福寿園ちゃんねる」のご紹介を視聴回数ベスト5(令和3年12月27日現在)としてご紹介いたします。皆さんぜひ本編をご覧ください。

▶ 管理栄養士を目指す就活生向け
▶ 高齢者施設
▶ 管理栄養士のホンネ語っちゃいます！



視聴回数 4,196回 2021.6.25公開

「高齢者施設で働く管理栄養士のホンネ語っちゃいます！」

就活目的の学生向けに作成した職種別のホンネトークが好評の動画です。Cafe2910での撮影はとっても盛り上がりました。店の雰囲気とスイーツにも注目です！

▶
視聴回数
ランキング
第1位



視聴回数 2,919回 2020.10.6公開
「福寿園ゆめ音頭PV」

福寿園創立40周年を記念して制作された福寿園ゆめ音頭。そのプロモーションビデオです。各施設の夏祭りでみんなが笑顔で踊る楽しい動画となっています！



視聴回数 2,379回 2020.10.9公開
「若手介護スタッフが紹介する! 施設案内(田原福寿園本館)」

好評の施設案内動画シリーズの第一弾です。あえて若手介護スタッフに案内してもらうことで若者の興味を惹きます。出演者たちも緊張しながらもノリノリ?で撮影しました！



視聴回数 2,378回 2020.12.29公開
「若手介護スタッフが紹介する! 施設案内(ひまわりの街)」

僅差で4位は同じく施設案内シリーズからひまわりの街です。たくさんの動物やイケメンが登場するので視聴回数が伸びたのかもしれません。



視聴回数 2,051回 2021.5.11公開
「介護のホンネ語っちゃいます!(高卒編)」

ホンネで語るシリーズの第一弾高卒編です。学校の進路の先生からも介護の仕事のことが分かると大好評。ぜひ、先生や親御さんに見てもらいたい動画です！

この他にも、福寿園のレシピ本からのお料理動画シリーズや、行事食の紹介動画などいろいろな企画があります。

また、新企画りなももグルメ動画も近日配信予定です。お楽しみに！

連載 52



北見力トリック教会での結婚式(昭和29年9月)

私は昭和5年3月15日、北海道の北見市で生まれ育ちました。子供の頃の思い出は、お米のない時代でした。私がお弁当はいつも白米、周りの子供は芋・麦だったので、白米が恥ずかしく思い、母に話すと、母が「パン」を焼いてくれたのをよく覚えています。幼な心に周りの子達と少し違うと感じていました。一方で活発などころもあり、優しい兄が苛められると、私が苛めつ子をやつされました。

これから時代は女性も仕事をとの思いで、母は私に公務員になることを勧め、郵便局で働くことになり、そこで主人と出会いました。婚約中に主人がサナトリウムで一年間療養することになり、周囲から結婚を猛反対されましたが、主人のことが好きだったので何とか結婚することができました。結婚から3年、娘と息子を授かり家族は4人に増えました。主人の実家の郵便局で主人と二人で働いておりましたので、子供達は義父母が見てくれましたが、家族4人の暮らしも長くは続かず、主人は病気でアツと言う間に亡くなってしまいました。それから5年後、札幌に簡易保険局ができ、母と子供達を連れ転居しました。男性優位の時代でしたが、仕事はおもしろく、私自身の生き甲斐になつていた気がします。職場に婦人部を作

貴重な体験を次世代へ伝えていくため「記録に残したい記憶」として、ひとりの方にスポットをあてて体験談をご紹介していきます。

記録に残したい記憶 ～貴重な体験を語り継ぐ～



お弟子さんとのお茶会にて(平成15年1月)



佐々木 玲子
(ケアハウスみなみ)

プロフィール

生年月日：昭和5年3月15日
年齢：91歳
出身：北海道

趣味：茶道・書道・香道・継紙
今年の目標：継紙の札で百人一首を書く

や「継紙」を習い始めました。

札幌で長男家族と同居しておりますが、私が大病を患い、「お茶・書道・香道・継紙」全て辞めました。

同時期に息子家族にも病人が出ましたので、84歳の時、娘の住む豊田市へ来ることになり、以前「ケアハウスみなみ」を見学し、自立した方が暮らすここが気に入り、入居を決めました。

豊田に来て娘の家でお茶・お香を娘と楽しんだり、京都、奈良などたくさん旅行をし、89歳の時孫娘に会いにウイーンにも行けました。

今は、おかげ様でここで穏やかな生活を送っています。

り率先して「託児室」を設置するなど、女性が働きやすい環境作りに力を注いでいたことを思い出します。また仕事だけでなく、余暇も楽しんでいました。

趣味の「源氏物語を読む会」や「かな書道」「茶道」のおけいこを続けて、師範の資格を取ることができたのは、母の助けがあつてのこと。その母を看取り、子供達の結婚・独立を機に、54歳で退職しました。還暦を迎えた時には新しいことを始めたいと思い、「香道」



「継紙」の短冊に書いた「かな書道」作品

各施設 TOPICS トピックス



11月、2班に分かれて日帰り旅行で、豊川稻荷参拝と木下大サーカスの観覧へ出掛けました。豊川稻荷参拝後、公園で稻荷寿司を食べながらのんびりと歓談。

昼食後、待ちに待つたサークัส会場へ。サークัสを見るのが初めての方も多く、次々と披露されるすご技に、感嘆の声が自然と漏れています。一方で、職員は見たことも無い動きを口頭で説明するのが難しく、苦笑い。帰りの車中はサークัสの話題で持ち切りでした。来年こそはマスクを外して出掛けたいですね。



最近は外で食事をする機会もないため、厨房職員がユニットでお寿司を作ってくれました。ユニット職員は雰囲気作りを頑張つてくれて、利用者さんも久しぶりのお寿司といつも違った雰囲気で、外食した気分を味わうことができたようで、利用者さん同士の会話も弾んでいました。目の前で握ってくれるお寿司は格別で、普段より食べ過ぎてしまつたようですが、笑顔あふれる昼食になりました。



日帰り旅行

養護盲福寿園

秋の日、世界の料理が食べたいというリクエストに応じて、「全世界うまいもん祭り」を開催しました。食べるだけではなく、世界民族衣装ファッションショーも行い、「あれは誰?」「綺麗だね、どこの国の衣装?」など、普段見なれぬ姿に拍手喝采、歓声が止まないほどの大好評でした。その後、日本、ベトナム、フィリピンをはじめ、各国の料理を堪能しました。「初めて食べたけどおいしけ」「フィリピンに行つたことないけど、旅行に来た(気分だね)」と会話を弾み、お腹いっぱい、笑顔満載のひと時となりました。

ひまわり 食事

ひまわり 食事



ちた福寿の里では、初めての自家製味噌作りに挑戦しました。大豆を煮込み、漬して米麹と混ぜて、団子状に丸めて樽に詰めるという工程です。樽に詰める時は、空気を抜くために投げ入れるため、皆さんストレス発散も兼ねて力いっぱい投げ入れ、大盛り上がりました。「昔はこの家でも味噌を作っていたからね」と慣れた手付きで進めてくださり、入居者の皆さんから教えてもらひながら、無事に工程は完了しました。これから味噌ができあがるまでに半年程かかりますが、完成した味噌をどう調理して食べようか、皆さん今からとても楽しみにしています。

全世界うまいもん祭り

豊田福寿園

自家製味噌作り

グループホームちた福寿の里



第2回くすのき文化祭

くすのきの里ティサービス

11月22日～26日まで、第2回くすのき文化祭を行いました。

今年も利用者の手づくりの作品を集めた展示コーナーを設け、回想法の品も置いて、『昭和』をモチーフに飾りました。

文化祭のために練習してきたカラオケも披露していただきました。おやつは懐かしい駄菓子を提供し、「わあ～懐かしい！」『若い子は知らんでしょう』と会話が弾んでいました。回想法でも『家にあったよ!!』よくあつたね』と大喜び。これからも第3回、4回と続けて企画していくたいと思います。

ケアハウス パシフィック

お楽しみクラブ クリスマスリース作り



11月下旬のお楽しみクラブにて、クリスマスリース作りを行いました。まず、土台にフェルトで作ったポインセチアを付けて、お好きなキラキラの飾りやリボンで飾り、豪華に仕上りました。難い方には、参加者や職員で協力して作りました。

皆さん素敵なりースができあがり、居室の扉などに飾ってくださいました。廊下が華やかになりました。クリスマスの雰囲気になりました。

介護の日

東海福寿園

東海福寿園介護の日プレゼント「介護ってナンダ? Vol.3」を行い、



チラシをみたご家族、地域の方など、20名近くの申し込みがあり、介護や認知症への関心の高さが年々高まっていると感じました。講座の後に座談会を開催し、日頃の悩みや不安、また地域課題等の話が出る中で、今後も地域と施設が協力しあい、支え合っていきましょうとの声もいただきました。職員にとつても、学びのある一日になりました。

今年度は東海市高齢者支援センターより講師をお呼びし、認知症センター養成講座を行いました。もちろん感染予防対策を徹底しての開催です。

みなみマルシェ

みなみ福寿園



12月15日、外出もしむじらうこんな時だからこそ、心も体も楽しんでいただこうと、第一回みなみマルシェと題し、イベントを開催致しました。初めてのイベントといふこともあり、当日を迎えるまでは試行錯誤の繰り返し。でも、職員はみんな笑顔。日頃よりお世話になつてている業者さん、今回初参加のダイワスーパーさんのフルーツサンドなど、目白押しの物販ブースや、クリスマスリース作りを行つたワークショップもあり、大満足のイベントとなりました。

ご利用者の皆さんからは、『またあるの?』、『次はこんなことしたいわ』など、実行委員頼負けのアイデアマンばかり。利用者さんと職員で作り上げるみなみ福寿園らしいイベントに、今後もご期待ください!!

普段は体操をしたり脳トレをしたりと賑やかな午後ですが、10月の終わりにお茶会を開催しました。パート職員でお茶の道具と器を持ち寄り、田原福祉グローバル専門学校から立派な番傘をお借りしました。午後の落ち着いた時間から、職員が点てたお抹茶に季節の和菓子も合わせて、優雅な午後となりました。

「お作法は良く分からぬけれど、とても気持ちが落ち着くわね」と穏やかな表情。途中、利用者さんもお茶を点ててくださり、職員も一緒に楽しめていただきました。お琴の音色に中庭の竹もとても合っていて、「また開催しましょうね!」とお話を弾みました。

普段は体操をしたり脳トレをしたりと賑やかな午後ですが、10月の終わりにお茶会を開催しました。パート職員でお茶の道具と器を持ち寄り、田原福祉グローバル専門学校から立派な番傘をお借りしました。午後の落ち着いた時間から、職員が点てたお抹茶に季節の和菓子も合わせて、優雅な午後となりました。

「お作法は良く分からぬけれど、とても気持ちが落ち着くわね」と穏やかな表情。途中、利用者さんもお茶を点ててくださり、職員も一緒に楽しめていただきました。お琴の音色に中庭の竹もとても合っていて、「また開催しましょうね!」とお話を弾みました。

田原ゆの里デイサービス

お茶をたてて優雅なひととき!



ひまわりの街

ひまわりキッズと芋ほり

11月、気持ちの良い秋晴れの中、託児所の子どもたちと一緒に芋ほりを行いました。

芋ほり初体験の子どももいましたが、入居者の方に掘り方を教えてもらひ、楽しみながらできました。もちろん掘った芋は焼き芋にしてみんなでおいしくいただきました。

入居者の方も、「子どもに元気を分けてもらったよ。今から来年が楽しみだな。」と満喫していました。



かわら美術館陶芸体験

ケアハウスきぬわい

ユ企画で、車で10分ほどの所にあるかわら美術館へ、職員合わせ12人で

11月27日、久しぶりのリフレッシ

陶芸体験に行きました。皆さん真剣に陶芸家のごとく輶轄を回し、自分の好きな形の皿や器、湯呑などを作り上げました。

「わー、すごいじゃないですか!まるで陶芸家みたい!!」「いや、実はここまで先生が…ワッハッハー」そんな会話で大盛り上がり。最後に好きな上澄み液の色を選び、2カ月後の焼き上がりを楽しみに、少しお土産を見た後帰りました。

「また行きたいね!」と大満足の陶芸体験となりました。



花の里

手浴足浴でリラックス



愛知県内でも南に位置する花の里ですが、冬の渥美半島は風が強く、身に染まる寒さが続いています。お部屋で暖かく過ごされている入居者の皆さんですが、やはり手足は冷えるもの。そこで、少しでもぽかぽかと温まっていただきたいという職員の思いから、手浴足浴企画を行いました。それぞれお好きな入浴剤を選んでいただき、リラックスできる香りの中、手や足のマッサージをさせていただく、「気持ちがええねえ」「きれいになつたね」と皆さん表情やわらかく、気持ちよさそうに暖を取り入れていました。

昭和の里

メダカの学校

メダカの学校は川の中へ
昭和の里に、この度メダカの学校が開校しました。学び舎に登校するメダカ達は、お客様の心を和ませてくれています。日本の川をモチーフに、ミナミスマエビ、シマジヨウも一緒に登校しています。

ご来店の際には是非ご鑑賞ください。



田原福寿園

サンタが福寿園にやつてきた！

寒さも日に日に増してくる11月末のある日、田原福寿園の中庭にサン

タクロースが登場しました！
日暮れも早まり暗くなつた中庭に色とりどりのイルミネーションが点灯すると、一気に華やかでワクワクする冬になりました。

今年は「フィリピン・クリスマス」をテーマに、盛大にクリスマスのお祝いをするべく、外国人職員を中心に飾りつけにも例年以上に力を入れました。星形の飾りは「パロル」というフィリピンの手作りの飾りです。もちろん職員のサンタから入居者の皆さんへのプレゼントもあり、クリスマスを楽しんでいただけたのではないかでしょうか。



渥美福寿園ティサービス

「なつ菓子や～」

11月23日、渥美福寿園ティサービスにて「なつ菓子屋」を開催しました。文字通り、駄菓子屋を利用者さんに楽しんでいただきま

した。昔なつかしい雰囲気を味わえるように、職員は割烹着を着て、ポスターなども掲示し、「わあめ」「げんこつあめ」などの駄菓子だけでなく、「けん玉」「紙ふうせん」

電気保温式おでん鍋を使った、雰囲気ある「おでんパーティー」を開催しました。昼食時におでん各種を提供した後、湯気が立つ熱々おでん鍋を乗せたワゴンを巡回させ、おかげ希望者に見てもらいながら選んでいただきました。熱そうなおでんを嬉しそうに頬張る姿に、職員の心までホカホカになつた、あつたか行事となりました。後日、利用者さん

などのおむちやも用意しました。駄菓子を見ながら「何にしようかな」と楽しまれていました。中でも手作りのぐじ引きは、何が当たるかお楽しみで、大当たりの鐘が鳴ると皆さん大喜びされていました。

武豊福寿園ティサービス

じどんあつたかおでん作ったよ

電気保温式おでん鍋を使った、雰囲気ある「おでんパーティー」を開催しました。昼食時におでん各種を提供した後、湯気が立つ熱々おでん鍋を乗せたワゴンを巡回させ、おかげ希望者に見てもらいながら選んでいただきました。熱そうなおでんを嬉しそうに頬張る姿に、職員の心までホカホカになつた、あつたか行事となりました。後日、利用者さん



のよ」と満足気に語つていただけました。

調理員2年目研修



11月12日に田原福祉グローバル専門学校において、調理員・栄養士を対象に2年目研修を行いました。法人の食の理念や衛生管理についての講義のほか、調理室において、調理実習を行いました。普段は一緒に働いていない他施設の同期二人組で昼食を作りました。いつもは黙って作業をしがちですが、今回ばかりは初めての顔合わせなので、手順について、一つひとつ相談しながら進めています。それが新鮮でもあり、互いの施設のやり方を見聞きして参考になりました。何より一番の収穫は、料理の一つひとつの手順には意味があること、仲間と意思確認をしながら、協力しあうことの重要性を再認識したことです。最後には学食Caféの甘いスイーツを堪能しながら歓談し、英気を養いました。

外国人技能実習生 技能習得五輪大会 金・銀・銅賞

11月14日名古屋国際センターにて、外国人技能実習生の技能習得について日本語でスピーチを競うという五輪大会が開催されました。スピーチの内容としては、これまでどのようにして技能を習得し、指導を受けたのか、そして今後どのように技能を役立てていきたいかについて審査されます。

ひまわりの街のジュミカさんが見事金メダルを！東海福寿園のマリーさんが銀メダル、ひまわりの街のメガンさんが銅メダルを獲得しました。3人の日本語力もすばらしく、またスピーチの内容もとても感動するものでした。スピ



左より、メaganさん、ジュミカさん、マリーさん

ーチでは、技能の習得について本人たちの努力もさることながら、彼女たちを支え丁寧に指導しているリーダーさんたちの姿も垣間見ることができ、とても温かい気持ちになりました。

日本語スピーチコンテスト

第14回国際理解講座
第12回日本語スピーチコンテスト



前列左から2人目より、ヴィさん、アナリンさん、ハンさん、ガンバメリさん

11月14日、田原文化会館にて、外国人による日本語スピーチコンテストが開催されました。福寿園からEPA・技能実習・留学の各在留資格を持つ外国人4名が出場しました。最優秀賞に田原福寿園のハンさんが輝き、優秀賞に渥美福寿園のガンバメリさん、運営委員長賞に渥美福寿園のアナリンさん、敢闘賞に田原福祉グローバル専門学校のヴィさんが続きました。ハンさんは、「頑張れ」という言葉を負担に感じていたときに、日本人に「頑張ってるね」と声をかけられて、日本語の優しさに救われたエピソードを披露しました。

みんなの頑張りは必ず誰かがみてくれています。これからも日本で頑張ってほしいと願っています。

ISO維持審査について



去る12月1日から3日にかけて、ISO9001と14001の維持審査を受けました。3人の審査員が3日をかけて、本部をはじめ、6施設を分担して審査に回られました。コロナ禍における面会の工夫、後進を育てるための実習生受け入れ、福祉QC活動とISOを統合したシステム等、8点ほど強みとして評価いただきました。一方で不適合はゼロだったものの、環境でフロン規制関係等2点ほど改善の機会を指摘いただきましたので、更にレベルアップを目指していきます。

「Café2910」第52回 ストアフロントコンクール受賞

田原福祉グローバル専門学校の「Café2910」の建物が、昭和フロント株式会社主催の施工コンクールで受賞しました。同コンクールは、“よりよい街づくりに貢献する建物”をコンセプトに、2,000点を超える応募総数の中から審査・表彰が行われます。今回受賞された店舗建築部門では、建築全体のデザインや建物との調和性、使用方法のユニークさなどの観点から審査され、選ばれました。

お立ち寄りの際には、ぜひ店舗もご覧ください。



パート職員研修開催

11月下旬に各地区において、新しく採用されたパート職員を対象にパート研修会を開催し、全体で20名が参加しました。午前中は常務理事、施設部長の講義で法人の理念とサービス方針を、午後は各地区施設長より仕事への心構え、職場のマナー、今後のキャリアアップ等を学びました。

参加者の報告書からは、「基本を大切にがんばっていきたい」「利用者が少しでも穏やかに過ごせるよう役に立ちたい」「パートにも丁寧に研修をしてもらいありがとうございます」といった声がありました。



「福祉の絵手紙カレンダー」作成

福寿園では、今年も「福祉の絵手紙カレンダー」を作成しました。皆さんより、福祉の心のこもった素晴らしい作品を多数ご応募いただき、その中から選ばれた、第18回「福祉の絵手紙」受賞作品が掲載されています。

また、今年も「福祉の絵手紙」を募集いたします。皆さんからのたくさんのご応募をお待ちしています。

(次回「福祉の絵手紙」作品募集の詳細につきましては、7月頃に機関紙またはホームページでご案内します。)



家族会だより



田原福寿園
家族会会長

河合 保寿

新年明けましておめでとうございます。家族会並びに職員の皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、コロナ感染症の影響により家族会活動もままならない状況が続きましたが、施設内では納涼祭や敬老祝賀会、秋の味覚祭、四季の折々の行事は変わることなく、職員の皆さんとの工夫により、お年寄りを楽しませてくれました。10月下旬には、家族会主催の津軽三味線演奏会を開催し、寝たきりや認知症の皆さんにも、力強いバチの音色を届けることができ、会場が一体となり熱く盛り上がりました。新年2月には、渥美観音太鼓を招致する予定です。

世界の感染状況を見渡した時、まだまだ気の許せない状況は続くのかも知れませんが、家族会として入所者の幸せにつながるような活動を、本年も実施して参りたいと思います。会員の皆様には、ご理解とご協力の程よろしくお願い申し上



渥美福寿園
家族会会長
古槻 照夫

新年明けましておめでとうございます
皆様には輝かしい新春を健やかにお迎え

しかし、現在は2年前とは違つて新型コロナの実態分析も進み、ワクチンだけでなく治療薬の開発もされています。まだ油断のできない状況ではありますが、必ず近い将来終息に向かうと信じています。家族会はこの2年間の施設職員のご努力とご苦労により心より敬意と感謝をお伝えしたいと思います。最後に新しい年が施設職員・入所者・そしてご家族の皆様にとって幸多き1年となりますようお祈り申し上げます。

新年を迎え、皆様方に謹んでお慶びを申し上げます。旧年中は家族会運営にご理解・ご協力をいただき誠に有難うございました。

日本では2年間続いた新型コロナのトンネルからやっと抜け出そうとしています。当初はワクチン接種が進めば新型コロナは克服できると考えられていましたが、ウイルスの変異が次々に起こり予想通りにはいきませんでした。海外ではワクチン接種の進んだ国々でさえ第六波が押し寄せて世界中が混乱しています。しかし、現在は2年前とは違つて新型

A portrait of Taira Yuno, a middle-aged man with glasses, wearing a suit and tie, looking directly at the camera.

新年あけましておめでとうございます。昨年は、コロナ禍によって世界中が想像もつかない出来事に見舞われた1年となりました。職員の皆様方におかれましては、感染拡大防止にご尽力された年であつたこと思います。また、入所者の皆様方におかれましても、年間行事もままならない年でした。家族会の皆様も、面会制限がある中、家族の顔を忘れていないか心配されたこと思います。

花の里においては、職員の皆様方のお陰で施設内感染もなく、一旦の局面を乗り越えて、新年を迎えることができましたことをお礼申し上げます。本年も皆さん方の心温まる1年になりますように、家族会で一層協力してまいりたいと思います。



花の里
家族会会長
永井 辰男

現在も予断を許さない状況が続いている
ですが、利用者の皆様、職員の皆様、
家族会の皆様が、健康で穏やかに過ごさ
れることを心から願っています。
最後に本年も皆様の一層のご協力をお願
い申し上げまして新年の挨拶とさせて
頂きます。

のことよりお慶び申し上げます。昨年も、新型コロナウイルスの影響で面会制限や活動の中止にご理解、ご協力ありがとうございます。渥美福寿園は開設20年を過ぎ、改修工事が行われており、施設内がとても綺麗になりお年寄りが生活しやすい環境になつたと思います。家族親睦会としては、自動体温計を寄贈させて頂き、面会者や職員からとても便利で使いやすいと好評でした。

今年は新型コロナウイルスの感染が減少傾向にあり、今後、家族親睦会として入居者の皆さんのが普段通りの生活に戻れるように、力を入れて盛り上げていきたく思います。

新たな年が希望に満ちた飛躍の年でありますよう祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせて頂きます。

大変困難な状況においても、施設内では一つ一つ心のこもった行事も行われ、利用者の皆様の心の安らぎとなつたことだと思います。施設長始め職員の皆様の多大なるご努力の賜物と心より感謝申し上げます。

謹んで新年のお喜びを申し上げます。
この2年、「口ナ禍で大変な生活を余儀なくされてきました。その様な中で、私どもの入所家族を手厚く介護して下さり命を守り続けて下さっています。施設の職員の方々にはありがたく感謝申し上げます。
また、ここに来てワクチン、飲み薬等々安心材料も出て来ていますがまだ第6波も来るのではとも言われております。しかし、これまでの経験をいかし乗り切り



みなみ福寿園
家族会会長
中西マチ子

A portrait of Toyoda Masaharu, a middle-aged man with glasses, wearing a dark suit and tie. He is smiling at the camera. To his left is a vertical column of Japanese text, and to his right is a large green graphic element.



豊田福寿園
家族会会長
飯田 正典

New

連載

施設長・管理者の リレーコラム

養護老人ホーム・特別養護老人ホーム 東海福寿園

施設長 田中 琢也



渥美福寿園の菅谷施設長よりバトンを受け取りました東海福寿園の田中です。

東海市は、玉ねぎやトマトなどの西洋野菜栽培が盛んに行われ、フキ栽培は、生産量全国一を誇っています。また、愛知用水の整備に伴い、工業面では、臨海部に大規模な製鉄所があり、「鉄鋼のまち」として知られています。

東海福寿園は、東海市中ノ池にあり、西知多総合病院が隣接して医療との連携がしっかりとっている、歩いては、中ノ池公園があり、春には桜が満開になり、利用者と散歩やドライブで春のひと時を楽しんでいます。

自分のプライベートでは、サイクリングに出かけることが楽しみです。現在、知多郡武豊町に住んでいて、天気が良いと師崎港まで往復しています。知多半島は、風光明媚な自然景観が素晴らしい、四季折々の景色を楽しみながらサイクリングしています。また、サイクリングでお腹がすき、知多半島ならではの海鮮料理を楽しみ、その後、日帰り温泉に浸かって癒されています。最後の楽しみは、自宅に帰ってからのビールが最高です。これからも健康のため、リフレッシュのため、老化防止のためサイクリングを続けていきたいと思います。

次号は、豊田福寿園 浅野施設長にバトンを渡します。

福寿園では、現在92名(フィリピン人 64名、ベトナム人 27名、インドネシア人 1名)の外国人介護士が各施設で働いています。毎号一人ずつ紹介します。

連載

外国人介護士 紹介インタビュー

Q 日本で働いてみてどうですか?

A 最初は本当に大変で、フィリピンに帰ろうと思いましたが、楽しみを見つけることができたので、今は日本で働けて良かったです。

Q 好きな日本食、嫌いな日本食はありますか?

A 好きなものは寿司です。嫌いなものはあんこです。

Q 日本で行ってみたいところはありますか?

A 北海道です。雪が沢山あるからです。

Q コロナが落ち着いたら何がしたいですか?

A 兄妹がロンドンにいるのでロンドンに旅行に行きたい。

Q 好きな日本語は何ですか?

A 石の上にも三年。

Q 日本に来て一番心に残る思い出は何ですか?

A 介護福祉士試験に合格した時です。

本当に嬉しかったです。

Q 最後に一言。

A 日本で今以上に幸せになります。



アクダル メリー^{グレイス}ナザレノ
ニックネーム
グレイスさん
国籍:フィリピン
田原福寿園

ひまわり
キヤウラー

作品
【クリスマスリース】

入居者・
利用者さんの作品
をご紹介いたします。

ひまわりの街デイサービスセンターご利用者

芋ほりの時のさつま芋のつるを編み込んで
作っています。色とりどり個性豊かな
作品が出来上がりました。



令和4年1月10日発行

■発行／社会福祉法人 福寿園
■理事長／山田浩三

愛知県田原市六連町神ノ釜9-3 ☎0531-27-0008

<https://www.fukujuen.or.jp>

ISO9001／14001認証取得 ※ひまわりは再生紙を使用しています。

